

福山ブルガリアフェスティバル2014

入場券
販売中

ブルガリア カザンラック 民族舞踊団

沼隈サンパル公演

2014

9/17 WED

沼隈
サンパルホール

開場/17:30 開演/18:00 終演/19:30

全席自由 2,500円
(前売り 2,000円)

お問い合わせ・チケットのお求めは

- ファミリーマート常石店 TEL084-980-0255
- ファミリーマート南手城一丁目店 TEL084-973-0558
- ツネイシヒューマンサービス(株)物販事業部 TEL084-987-1123

当日
ブルガリア・カザンラック市2014年
バラの女王も
来福

市民交流会 **同日開催** 会場/JR福山駅南口前広場 AM 11:00

主催：ブルガリアフェスティバル福山誘致実行委員会・NPO法人 福山ブルガリア協会
 後援：福山市・福山市教育委員会・ふくやま国際交流協会・中国新聞備後本社・エフエムふくやまレディオBINGO
 福山商工会議所・沼隈内海商工会・在日本ブルガリア共和国大使館
 協力：ツネイシヒューマンサービス株式会社・株式会社サニックス

カザンラック市2014年バラの女王
レネタ・コレヴァさん



心の奥まで届く純粋な舞踊がある。

心躍るリズムと、色とりどりの民族衣装に染まる舞台上でファンを魅了するカザンラック民族舞踊団。盛り沢山の演出で、心の奥まで届く純粋な舞踊をお楽しみください。最後は、皆様と一緒にブルガリア民謡大合唱で締めくくりましょう。

✦ブルガリア・カザンラック民族舞踊団とは?✦

1947年に創立。ブルガリアで最も長い伝統を誇る青少年舞踊団で、専属楽団と150名のダンサーが活動しています。これまで各国で2,000回以上の公演を行い、日本国内でも東京や福山、九州各県でも出演。2001年より毎年、グローバルアリーナ・ブルガリアフェスティバルに参加のため福岡にやってきました。フォークダンスの講習会や地元学校の訪問など、様々な国際交流に参加する予定です。

シブスカ地方 ソフィア市

クリスティナさん
Кристина

ラザルキという春祭りで踊る乙女たちが着る衣装。紺色のワンピースに、胸もとと袖を刺繍で埋め尽くしたブラウスを好む。帽子もまた、花と羽毛、ビーズなどでとてもおしゃれ。



中央セヴェルニヤシカ地方

ミハエラさん
Михаела

短袖ブラウスとタックスカートのためのシンプルな構成に大柄な花模様が映える。黄色ベースの帯にベージュ・赤・金の糸で細かく編まれた横線によるワンポイント。



東セヴェルニヤシカ地方

ステリヤナさん
Стеляна

ドナウ川沿いの典型的な白基調と新鮮な浅緑の可愛い柄の衣装。前エプロンと後ろエプロンのセット、また対岸に住むルーマニア人が頭につける平帽子が特徴。



ドブルジャンスカ地方 ヴァルナ市

ヴァネサさん
Ванеса

晴れ舞台に持って来いのゴージャスな衣装。頭に巻くスカーフが左側に結ばれていて、花飾りが右にある女性は未婚、反対の場合は既婚で、たいへん見分けやすい。



本公演 登場の 民族衣装

西ピリン地方

ペティアさん
Петя



東南ピリン地方

ポリナさん
Полина



ブルガリアの民俗伝承の中で、最も美しい衣装の一つに数えられ、荘厳なピリン山脈に生きる女性の気丈な性格を表現している。プライドに満ちた落ち着いた着るの伝わる厳選色彩と大柄模様。

トラキア地方 バザルジク市

カメリヤさん
Камелия



中央トラキア地方

イヴェリナさん
Ивелина

同じ春祭りの踊り子でもバザルジク市の若い女の子は、清らかな白のブラウスとワンピースに対して、エプロンにレースと刺繍がふんだんに施される。袖と裾にゴールドコインを飾る。



色とりどりのチェック柄ワンピースを大きな銅製バックルの帯で締める。襟と袖に鮮やかな模様を描き、帽子もまた様々な装飾具で派手に飾る。主に上半身、首や手で動きをする。

シブスカ地方 キュステンディル市

ゲルガナさん
Гергана

レタクという衣装の名は、「飛ぶ」という言葉に由来して、リズムと動きの早い踊りで着用する。満遍なく縫い付けられたスパンコールが特徴。

西ブルガリアやマケドニアの女性が町広場で開かれる祭りに着飾る衣装。この地域で見られない折り曲げ袖ベチコートのおかげ、軽くて早いステップが踏める。

9月17日に来福する カザンラック市2014年バラの女王 レネタ・コレヴァさんのコメント

レネタ・コレヴァと申します。1995年2月20日生まれました。みずかめ座。カザンラック市の女子高校生はみんな、バラの女王コンテストに出場し、地元が誇るバラの花に並んで、町の顔になるのが夢です。コンテスト出場の準備をしている間、大きなプレッシャーと責任感を感じ始め、また、当日は他の出場者が身にまとうドレスのピンク色のヴァラエティー

に大きな刺激を受けました。日本に行くことは何よりもの光栄で、小泉大使より招待状をいただいた時、一瞬言葉を失いました。伝統文化と固有の生活習慣で有名なお国を訪問することを楽しみにしています。カザンラック市の象徴、バラの花をより多くの方々に知っていただくように努めたいと思いますので、よろしくお祈りします。

